

えと占い

竹村亜希子



たけむら・あきこ 易経研究家。東洋文化振興会相談役。中国古典「易経」を叡智の書とし全国の企業、官庁で講演やセミナー。著書に「リーダーの易経」「超訳・易経」(角川SSC新書)など。「江守徹の朗読で楽しむ易経入門」(日経e-BOOK)解説。

未来は前途洋々×H×H×ぱい!!

- 子 
- 丑 
- 寅 
- 卯 
- 辰 
- 巳 

年初の運気を過信しない。とりわけマネー運は格段要注意。梅雨時に突発的な支出あるも慌てず対応すること。天地は万物の逆旅にして光陰は百代の過客なり。あなたの長き人生にとってこの一年の混濁はささやかな諍い。

人間関係が飛躍的に拡大する一年。周囲には優れた才能を持った友人が結集するはず。「月前の星」のごとく、ほかごとくに輝き放つものに目を奪われぬこと。みすみす十年に一度のチャンスを指間からとり逃がすことにも。

久しぶりの低迷期となり春ごろから不運の連鎖が次々とあなたを襲う。正面きって対抗するのは禁物。ここは静観して正解。外術は七日保たず。悪しき状況も長くは続かない。ともあれひとまず耐え、充電と休養に専念する。

飛躍の時期。大志よりもさらに大きな「大鵬の志」を抱くことをお勧め。身近な人々とのコミュニケーションを図り、情報収集と強固な協力関係構築に努めて◎。結果、現在の状況に対する周囲の不和協和音が解消するはず。

鳥は木を選べても木は鳥を選べず。隣の芝に目をやる暇があるならありのままの自分であること。結果がついてくる時期。己を信じればさらなる開運が。要注意はマネー運のみ。衝動的買い物で家計が赤字化する懸念あり。

おのれの力を過信しないこと。家族や友人たちとの関係強化がパワーとなる時期。守られる側から守る側に立場の移動も。典型的なのがマネー運。奢られるよりも奢る立場ならば思わぬ臨時収入や贈り物が得られるかも。

- 午 
- 未 
- 申 
- 酉 
- 戌 
- 亥 

他非弁するなかれ。責任を他人のせいにしてないこと。自分を甘やかすと最低の一年となりそう。投資や賭け事は厳禁。懐貧しければ行いも貧する。苦しきとも毎日の小さな積み重ねが大事。必ず仕事の成績アップに連動。

獅子奮迅の大活躍する一年。これまでの苦労と辛抱が実を結ぶはず。まさに「待てば甘露の日和あり」。しかし、運気の好調さにおごるのは禁物。これまでどおりの真面目な対応がカギ。ただし異性関係だけが低迷しそう。

慢心が運気を喪失する暗示あり。自分の才能を過信すると周囲の信用を失うことに。遠き慮りなきものは必ず近き憂いあり。大局観を持ち私欲を捨てる覚悟が大事。半面金運は好調。近親者とのトラブルは早期に解決が正解。

行くに徑に由らず。「こみちによらず」と読む。論語にあるごとく、人目を避ける必要なし。堂々と天道様の下を歩くこと。今年は潮目が変わる時期。矯めた力を一気に吐き出すことで開運確保。投資、独立にもツキあり。

二律背反。虎の子を飼うのはリスクが大きすぎる。が半面勇者は難を避けず。危険と成功は裏と表。ただ短慮な独断に走ると結果は得られない。年長者の助言や意見に耳を傾けるゆとりも大事。無駄な買い物は財産散逸に。

目から鱗が落ちる一年。これまでの憂鬱さは何であったのか。釈然としなほほどに運気が大転回。まさに凶南の鵬翼。眼前に広がる洋々たる未来に向かって羽ばたく時期。趣味の分野で師と仰ぐ人物との邂逅もありそう。